

つくば サイエンス MAP

vol.13

TSUKUBA SCIENCE MAP

研究施設ガイド&つくば駅周辺グルメガイド



スピーフィ



光り輝く電車でゆく、 科学の不思議世界への旅

「二〇〇一年宇宙の旅」の映画は、生まれたての人類が、大空に向かって道具を投げ出すシーンから始まる。まだサル面の影を残したヒトの目に映った宇宙と、いまを生きる私たちが観る宇宙は、同じなんだろうか？

霧が生じ、雨が降り、ときどき山が怒るこの星と同じような星が、夜を瞬く星々のなかに「ある」と想える力って、すばらしい。

そこから人類は、鳥の類似型を見出し旅に出たんだ。

旅の長さに疲れ、涙したときは、地上に留まることしかできない花に癒され、歩んできた遙か彼方を振り返り、地図を描いた。きっとそうなんだろうと、信じたくなる世界がサイエンスシティ、つくばにはある。

科学の不思議世界。

それは、いま目の前の扉を開けた瞬間から始まるのです。

光り輝く電車に乗って、

未知への小さな旅へ、出発です！

つくばサイエンスMAP

この「つくばサイエンスMAP」は、つくばエクスプレス(TX)線のつくば駅、研究学園駅、みどりの駅からバスなどの公共交通機関で、予約なしで気軽に行ける科学をテーマにした公開施設を掲載いたしました。

研究学園駅エリア

- **サイバーダイナスタジオ** P22
人とロボットの新しい関係
未来テクノロジーがここに



みどりの駅エリア

- **食と農の科学館** P23
毎日食卓にならぶ食材を支える
最先端の農業研究にふれる

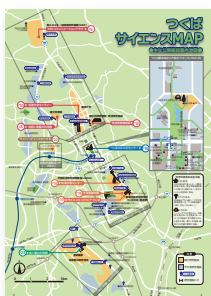


【研究施設巡りがより便利に楽しめる情報】

- **つくば駅徒歩15分圏内 グルメガイド** P24 ~ P25
- **平日を満喫する目的別サイエンスガイド** P26 ~ P27
編集部がオススメする2つのテーマごとの科学堪能ツアーはいかが？
- **駅前で気軽にサイエンス** P26 ~ P27
あなたは学び派？体験派？
- **土日祝日だったら絶対お得** P28 ~ P29
つくばサイエンスツアーバス

【つくばの研究施設へ行くための交通ガイド】

- **つくば駅周辺案内図** P30 ~ P31
つくば駅からのバス路線図／つくば駅構内案内／つくば駅バスのりば案内
- **みどりの駅案内図** P30



P4 ~ 5
つくばサイエンス MAP
掲載した主な施設はP4 ~ 5の地図にまとめました。お出かけの際は地図と合わせてご利用ください。

スピーフィ

目次

【予約なしで見学出来る主な施設】

つくば駅北部エリア

- **KEKコミュニケーションプラザ** P6
巨大で精巧な実験装置で
宇宙と物質の謎に迫る
- **国土地理院・地図と測量の科学館** P8
日本列島の地図の上を歩きながら
地図の歴史といまを楽しむ
- **筑波大学ギャラリー** P10
ノーベル賞受賞者たちの記念品など
科学者とアスリートの殿堂
- **筑波実験植物園** P12
世界の様々な環境の植物たち
花開くその瞬間を見逃さずに



つくば駅中央エリア

- **つくばエキスポセンター** P14
わくわくする科学の仕掛けがいっぱい
体を動かし、頭で納得！



つくば駅南部エリア

- **JAXA筑波宇宙センター** P16
だれもが夢描く宇宙への旅
ホンモノが冒険心をかき立てる
見学ツアー
宇宙の研究開発の現場を間近に P18
- **産業技術総合研究所** P19
地質標本館
何度来ても飽きない岩石たちとの静かな語り
サイエンス・スクエア つくば
ロボットたちと夢見る少し先の暮らし



※本誌は2019年10月以降の情報を、2019年9月時点で取材し、回答をいただいたものを掲載しています。

つくばサイエンスMAP

●主な公開施設案内地図●



つくば駅中央エリア拡大 P14~15, P24~25

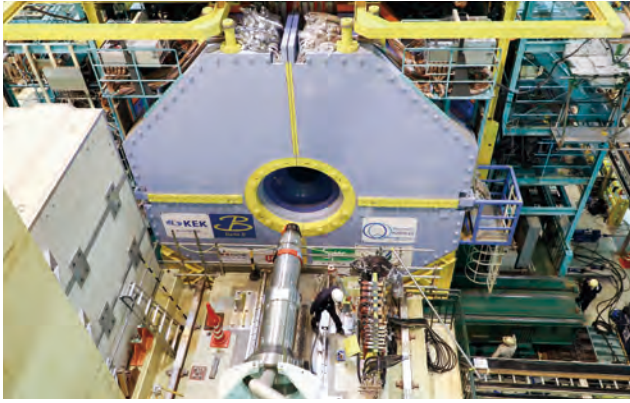


科学の街を彩る並木道

- ★さくら並木
JAXA筑波宇宙センターと農林団地が有名。筑波実験植物園には様々な品種があり、見応え十分。4月初旬が見頃。
- 🌻イチョウ並木
産総研正門から続く。11月中旬頃真黄色に色づく。洞峰公園にもあり、見比べると楽しい。
- 🍁ユリの木
ハンテンボクとも言われる。学園西大通り沿いなど数多くあったが、今は筑波大学の病院入口から並木が続く。夏は、木陰道、晩秋の10月頃の黄葉が見事。

凡例

- 紹介研究施設
- その他研究施設
- バス停名
- 研究施設入口



大型加速器 SuperKEKBと Belle II 測定器



KEKコミュニケーションプラザ

巨大で精巧な実験装置で 宇宙と物質の謎に迫る

高エネルギー加速器研究機構(KEK)は、2008年ノーベル物理学賞受賞の小林誠博士が長年研究し、小柴昌俊博士(2002年同賞受賞)や梶田隆章博士(2015年同賞受賞)に代表されるニュートリノの研究を行うなど、世界中から研究者が集まる国際的な物理学の研究所だ。KEKの研究テーマのひとつは、宇宙や物質をかたちづけている素粒子の謎を解明すること。そのため、科学者たちが考えた実験装置が加速器。周長約3kmの巨大なトンネルの中を光速近くに加速された「電子」と「陽電子」が正

反対の方向で走り、ある一点で衝突する。その際の素粒子の振る舞いを観察し、宇宙創成期の物質誕生の謎に迫る。世界一の衝突データ量を誇る大型加速器 SuperKEKBと BelleII 測定器によるBファクトリー実験が進められている。このほか、フォトンファクトリーという実験施設で、加速器から出る光を



KEKの敷地内を巡る周長約3kmの加速器。その仕組みを電磁石とパチンコ玉で紹介する装置

年に1度の一大イベント KEKの一般公開

KEKでは例年9月上旬に研究所の一般公開を開催している。普段は公開されていない実験装置・施設の見学や、KEKの研究者による講演、おもしろ物理教室など、楽しい企画が盛り沢山。加速器科学の最先端の様子は必見。



普段見られない実験装置、大きさにびっくり (一般公開にて)



2008年にノーベル物理学賞を受賞した小林誠博士と益川敏英博士のコーナーにはメダルのレプリカも展示されている

使ってタンパク質などの構造を解明する研究も行われている。こうしたKEKの研究の一端を紹介するのが、KEKコミュニケーションプラザ。宇宙から降り注ぐ宇宙線を観察する装置や、日本で初めてホームページを世界に発信したコンピュータ端末などが展示されている。入口にある「ワンダー・クォーク」はセンサーが映像に反応し、謎に満ちた素粒子の世界を体感できる。



映像に足を踏み入れると、それに反応して空間が歪むように見える(ワンダー・クォークの「質量の起源」プログラム)

DATA

KEKコミュニケーションプラザ

つくば市大穂1-1
高エネルギー加速器研究機構内
Tel. 029-879-6048 <http://www.kek.jp/>



- 開館：午前9時30分～午後4時30分
 - 休館：年中無休(年末年始及び夏季休業期間を除く)
 - 料金：入場無料
 - アクセス：つくば駅よりバス(約18分)
つくバス「北部シャトル」→「高エネ研」下車→徒歩1分
関東鉄道バス「テクノパーク大穂」行、または「下妻駅」行→「高エネ研」下車→徒歩1分
- ※Belle II測定器やフォトンファクトリーなど研究施設の見学は10名以上の団体で3週間前までに要予約(平日の午前9時30分～午後0時、午後1時～5時)。
※詳しくはホームページをご覧ください。

TSUKUBA SCIENCE MAP



2階展示室



地図を分かりやすく身近に感じる地図記号。あなたはいくつ分かりますか？

館内には地図の変遷が分かる貴重な古地図や地図の線を引く道具からクイズまで分かりやすく地図の奥深さが学べる。また屋外の地球ひろばは、初代測量用の小型飛行機「くにかぜ」や、地球を20万分の1にした日本列島球体模型などがあり、全館子供から地図マニアまでうならせる展示物が多い。



国土地理院・地図と測量の科学館

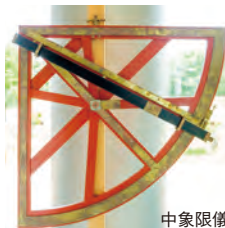
日本列島の地図の上を歩きながら
地図の歴史といまを楽しむ

暮らしに欠かせない地図。日本国内の地図の基本となる「2万5千分1地形図」を刊行する国の機関、それが国土地理院だ。地図が出来上がるまでには、地形をはじめ道路や土地の利用状況、数多くの公共施設まで日々変化する様々な情報を集め、確かめ、更新する必要がある。ひとが地図をどのようにに作ってきたかを、分かりやすく紹介しているのが、国土地理院内の「地図と測量」



世界最古といわれるペハイム(ドイツ)の地球儀。展示品はその複製品

の科学館」だ。入口正面にある「日本列島空中散歩マップ」は、立体めがねをかけながら、日本列島を闊歩するように上から眺めることができ、圧巻だ。そのかたわらにある大きなコンパスのようなものは「中象限儀」。日本列島の地形を江戸時代に測量して全国を歩いた伊能忠敬の中象限儀のレプリカで、北極星などの恒星の高度を測る道具。測定した結果から緯度を割り出したという。



中象限儀(レプリカ)

shop

地図のおもしろグッズがいっぱい

地図と測量の科学館1階の売店は、様々な地図を使った商品やここだけのオリジナル商品を揃えたミュージアムショップ。人気は地図記号を使ったクリアファイル、クッキー、そして地図扇。海外の方にも人気の富嶽三十六景の折り鶴や江戸時代に日本地図を作った伊能忠敬の伊能図を使用したハンカチなど多彩。登山に必須の地形図をはじめ、コンパス、野鳥をモチーフにしたカラビナ、さらに日本百名山のピンバッジや湯のみなども揃っている(写真)。



DATA

地図と測量の科学館

つくば市北郷1番 国土地理院内

Tel. 029-864-1872

<https://www.gsi.go.jp/MUSEUM/>

■開館：午前9時30分～午後4時30分

■休館：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、

年末年始(12月28日～1月3日)、2019年12月27日(金)は休館

■料金：無料

■アクセス：つくば駅より関東鉄道バス(約10分)「建築研究所」行または「下妻駅」行→「国土地理院」下車／研究学園駅よりつくバス・吉沼シャトル(約15分)「国土地理院」下車→徒歩1分※土・日・祝日につくば駅よりつくばサイエンスツアーバス循環あり



地図と測量の科学館1階のフロアに敷き詰められた10万分の1の日本列島空中散歩マップ。立体めがねをかけると鳥になったよう



熱帯資源植物温室とサバンナ温室



土日祝日に行われるボランティアガイドツアー

もピクニック気分で来園することもできる。中央広場内ならその芝生地にシートを広げて持ってきたお弁当で食事も可。植物に囲まれながらの食事は爽快だ。

また、隣接する国立科学博物館の研究・収蔵施設では動物、地学、人類、理工学、産業史など440万点を超える貴重な標本が

収蔵され研究が行われている。研究施設内は科博オーブンラボの日以外は非公開だが、「自然史標本見学スペース」で一部を公開。ガラス越しに観るクジラなどの大型骨格標本をはじめ運が良ければアンモナイトの化石を見学スペース内で触って観察できる。

シーズンごとに多彩な企画展、子ども向けクラフトなどイベントが盛り沢山なので、ホームページをチェックして出かけた。



shop

科博のオリジナルグッズや植物グッズも

筑波実験植物園の教育棟のミュージアムショップでは、国立科学博物館で扱っているグッズのほか、植物画コンクールの入選作品を集めた絵葉書などを販売している。



「植物画コンクールの入選作品絵葉書」(120～200円)、「押し花のしおり」(378円)



ミルクチョコクラッシュ&ホワイトチョコクラッシュ(810円)

DATA

国立科学博物館 筑波実験植物園

つくば市天久保4-1-1
Tel. 029-851-5159
<http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

- 開園：午前9時～午後4時30分(入園は午後4時まで)
- 休園：毎週月曜日(ただし祝日なら開園、企画展などで臨時開園あり)、祝日の翌日(ただしそれが土曜、日曜なら開園)、年末年始(12月28日から1月4日まで)
- 料金：一般・320円(団体250円)、高校生以下・満65歳以上 無料
- アクセス：つくばバス「北部シャトル」(約5分)→「筑波実験植物園」下車→徒歩3分
関東鉄道バス(約10分) ①「テクノパーク大穂」行→「筑波実験植物園前」下車→徒歩3分 ②「筑波大学循環左回り」行→「天久保二丁目」下車→徒歩8分
※土・日・祝日につくば駅よりつくばサイエンスツアーバス循環あり



メタセコイヤ、マロニエと木の違いを眺めながらの散歩が楽しいプロムナード

筑波実験植物園

世界の様々な環境の植物たち 花開くその瞬間を見逃さずに

筑波実験植物園は、国立科学博物館の植物研究施設だが、一般に公開され多くの人に親しまれている。およそ14haのゆったり広々とした敷地はつくばならでは。ここに世界各地の植物が、その生育環境に近い状態で育てられている。また絶滅が危惧される植物、衣食住を通して暮らして深く結びついた植物、地元・筑波山の植物コーナーなど、見応え十分だ。

園内の散策前に手に入れたのが、受付の教育棟で配布している「見ごろの植物」だ。毎週隔週で発行され、見ごろの花など園が知らず知らず植物について学べる工夫がいっぱい。それほど植物に興味がないという人でも、黄色の山の印が付ければ、一目で分かるほか、日本固有植物や絶滅危惧植物も印で分かるなど



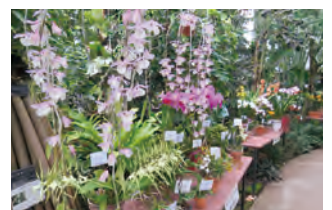
筑波山の植物コーナー
つくば市の花「ホシザキユキノシタ」も見られる

筑波実験植物園の主な企画展

- 2019年
- さくらそう品種展 4/13(土)～4/21(日)
 - クレマチス園公開 4/27(土)～6/2(日)
 - 琉球の植物展 5/3(金・祝)～5/19(日)
 - つくば蘭展 6/16(日)～6/23(日)
 - 夏休み植物園フェスタ 7/23(火)～8/4(日)
 - きこの展 9/21(土)～9/29(日)
 - つくば秋の洋蘭展 11/17(日)～11/24(日)
- 2020年
- 第36回植物画コンクール入選作品展 2/8(土)～2/24(月・祝)
 - さくらそう品種展 4月中旬～下旬
 - クレマチス園公開 4月下旬～6月上旬



「きこの展」の風景



「つくば蘭展」の風景



ドライアイスを使ったサイエンスショーや立体映像で驚きの世界へ。3DシアターではCGによる立体映像をリアルに体感



2階の展示場「夢への挑戦」がテーマ

学教室」が、毎月テーマを変えて実施されている。ここは楽しい理科の実験室のようだ。

満天の星々に時間を忘れる
プラネタリウム



つくばエキスポセンターでぜひ体験したいのが、プラネタリウムだ。宇宙への関心が高まるなか、25.6mの巨大ドームに映しだされる星とその物語のファンタジーは時間を忘れさせてくれる。中心に据えられた光学式恒星投影機と周囲にある全天周デジタル投影システムが連動し、手が届きそうなくらい迫力のある映像が360度に展開される。光学式プラネタリウムは2016年末のオーバーホールで星が明るくなり、より見やすい星空になった。季節ごとに番組内容や空席状況はホームページで確かめられるので、確かめてから出かけるといい。



エキスポセンターへはつくば駅からH-IIロケットが目印

つくばエキスポセンター

わくわくする科学の仕掛けがいっぱい
体を動かし、頭で納得！

つくば駅から地上に出ると目の前に見えるH-IIロケット。ロケットを目当てに歩くこと約5分。ここ、つくばエキスポセンターは、1985年に開催された「国際科学技術博覧会」の記念館ともいべき科学館。エキスポセンターの玄関でお出迎えしてくれるおしゃべりロボット「テクノ筑丸」

は、時代を超えて子どもたちに人気だ。1階の展示場には、光、電気、風などを使ったさまざまな科学の体験型展示が置か

れている。また、2階の展示場は「夢への挑戦」をテーマにしている。指先ひとつで科学のおもしろさ、不思議が次々と体感できる。そして、素朴な科学の疑問などをボランティアインストラクターに教えてもらえる。ボランティアインストラクターは、実際に研究に携わっていたOB・OGが多く、自らの経験や、手作りの実験器具で科学の楽しさを伝えてくれる。その器具は約100種以上。また身近な科学や先端科学を実験で実演し、紹介する「サイエンスショー」や、身近な材料を使って科学の面白さを伝える「科



懐かしい、科学万博-つくば'85メモリアルコーナーも！



DATA

つくばエキスポセンター

つくば市吾妻2-9
Tel. 029-858-1100
<http://www.expo-center.or.jp/>



- 開館：午前9時30分～午後5時
※繁忙期は9:30開館 ※最終入館は閉館30分前
- 休館：毎週月曜日(祝日の場合は翌日休)、年末年始、臨時休有り
- 料金：入館券(展示場のみ)＝おとな(18歳以上)500円、子ども(4歳～高校生)250円、3歳以下無料／プラネタリウム券(入館含む)＝おとな(18歳以上)1,000円、子ども(4歳～高校生)500円、3歳以下無料
- アクセス：つくば駅A2出口より徒歩5分
※エキスポセンターの隣にカフェあり(P25参照)
※土・日・祝日につくば駅よりつくばサイエンスツアーバス循環あり



「きぼう」日本実験棟の実物大模型 ©宇宙航空研究開発機構(JAXA)

プラネットキューブは、企画展示スペースだ。宇宙開発の歴史やそのときどきのトピックにちなんだより掘り下げた展示を行っている。また、プラネットキューブ内のミュージアムショップでは、宇宙食をはじめなかなか手に入らないグッズが買える。

スペースドーム、プラネットキューブは予約や受付は不要で自由に見学できるが、筑波宇宙センターをもっと深く知りたい方には、ガイドが分かりやすく説明してくれる「見学ツアー」がおすすすめだ。また、例年1回、センターを特別公開している。



H-IIロケットの実物はその大きさにびっくり。ここで記念撮影する人が多い。

JAXA筑波宇宙センター

だれもが夢描く宇宙への旅 ホンモノが冒険心をかき立てる

宇宙航空研究開発機構(JAXA)筑波宇宙センターは、純国産のH-IIロケットをはじめ国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟やそこに物資を運ぶ補給機「こうのとりのり」(HTV)などの研究開発を行ってきた。いま活躍している日本人宇宙飛行士の選抜や訓練場所としても知られる。

そんな宇宙開発の全ぼうが見られるのが、展示館だ。巨大なドーム型テントに入るとまず目に飛び込んでくるのが、100万分の1の地球。そこ



日本がこれまで打ち上げてきた歴代のロケット

に浮かんでいるのは、国際宇宙ステーション、数々の衛星。地上から100kmの広大な宇宙空間と地球との位置関係が一目で分かる。

ドーム内には日本がこれまで打ち上げてきた人工衛星や「きぼう」日本実験棟、宇宙ステーション補給機「こうのとりのり」などを展示。とくに「きぼう」は実際に中に入ることができる。スペースドームが常設展示とすれば、隣接する

きた人工衛星や「きぼう」日本実験棟、宇宙ステーション補給機「こうのとりのり」などを展示。とくに「きぼう」は実際に中に入ることができる。スペースドームが常設展示とすれば、隣接する



shop

JAXAグッズが揃う売店 Museum Shop

プラネットキューブ内にあるミュージアムショップの宇宙食などお土産に適したおすすめグッズを紹介。

■営業時間=午前10:00~午後5:00 Tel. 029-850-1718



JAXAロゴ入りキャップ(¥2,420)、ロケットペンセット(¥660)、宇宙食の缶(¥540~¥650)、奥よりおもち、たこやき、LEDライト付きキーホルダー(¥495)、宇宙のパン「チョコ」[ミルク]

DATA

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 筑波宇宙センター

つくば市千現2-1-1
Tel. 029-868-2023
<http://fanfun.jaxa.jp/visit/tsukuba/>



常設展示が行われるスペースドーム

- 開館：午前10時~午後5時(スペースドームは開館午前9時30分)
- 休館：不定期、年末年始(12/29~1/3)、施設点検日など
- 料金：入場無料、見学ツアー有料
- アクセス：つくば駅より関東鉄道バス(約10分) / 「荒川沖駅」行→「物質・材料研究機構」下車 ※土・日・祝日つくば駅よりつくばサイエンスツアーバス循環あり



企画展示が行われるプラネットキューブ

【見学ツアーの概要】

- スペースドームとプラネットキューブ
 - 見学は、自由 / 無料 / 駐車場50台
 - 休館=不定期、年末年始(12/29~1/3)、施設点検日など
 - 午前10時~午後5時(スペースドームは開館午前9時30分)
 - ※ミュージアムショップ併設
- 見学ツアー(有料、ガイド付き)
 - ツアーのお休みは休館日に準じる
 - 要予約
 - 予約受付時間:午前9時30分~午後4時30分
 - ※ツアースケジュールはWEBをご確認ください。



国際宇宙ステーションが浮かんだ100万分の1の地球の模型「ドリームポート」 ©宇宙航空研究開発機構(JAXA)

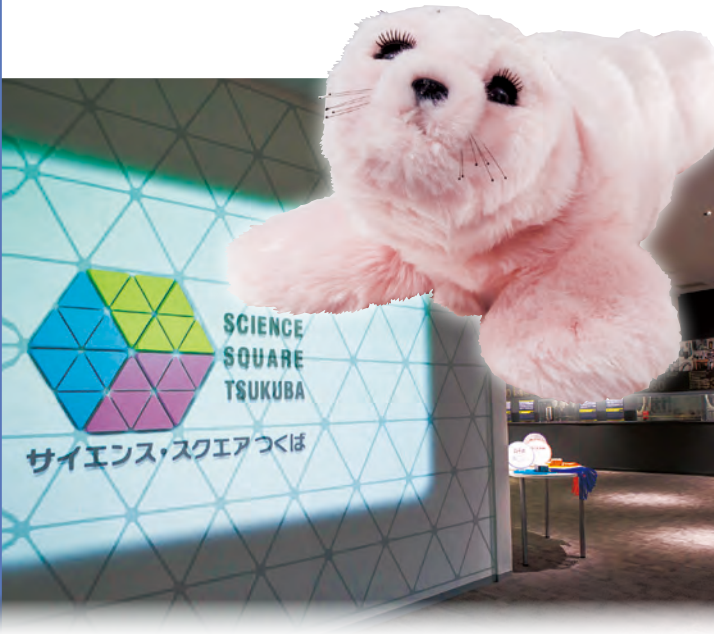


ほ乳類デスモチルスの化石レプリカ

富士・箱根火山の地質立体模型

産業技術総合研究所

産業技術総合研究所、略称「産総研」は、実に幅広い分野の研究を行っている。産総研の展示施設は「サイエンス・スクエア つくば」と「地質標本館」、いずれも基本のテーマは、暮らし。ロボットやナノレベルの新素材など暮らしを豊かにする最先端技術から暮らしを支えるさまざまな基準づくり、さらに暮らしの安全に直接関係する地下構造や地震のメカニズム、暮らしに不可欠な資源の標本展示まで、驚くほど多様な場面で、科学の醍醐味を伝えてくれる。ここでは「サイエンス・スクエア つくば」と「地質標本館」を中心に主な見どころを紹介。



サイエンス・スクエア つくばの入口

DATE

地質標本館(写真上)

Tel. 029-861-3750
<https://www.gsj.jp/Muse/>
 ※15名以上の団体の場合は要予約

サイエンス・スクエア つくば(写真下)

Tel. 029-862-6215
<https://www.aist.go.jp/sst/ja/>
 ※ガイドつき見学および10名以上の団体の場合は要予約

つくば市東1-1-1産業技術総合研究所内

■開館：午前9：30～午後5：00（地質標本館は～午後4：30）

■休館：毎週月曜日（祝祭日の場合は翌平日）、

年末年始（12月28日～1月4日）、臨時休館日あり

■料金：無料

■アクセス：つくば駅より関東鉄道バス（約10分）「荒川沖駅」行→「並木2丁目」下車→徒歩5分
 ※土・日・祝日につくば駅よりつくばサイエンスツアーバス循環あり



見学ツアー ここが見どころ

JAXA筑波宇宙センター

見学ツアーで見られる施設



上：閉鎖環境適応訓練設備

下左：「きぼう」運用管制室

下右：見学ツアー受付窓口

©宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

宇宙の研究開発の現場を間近に

53万㎡、東京ドーム11個分の広大なJAXA筑波宇宙センター。研究・開発などの業務を行っている施設の一部をガイド付きで巡るのが「見学ツアー」です。

見学ツアーは、JAXA筑波宇宙センターの活動を紹介した映像を見た後、バスに乗って敷地内の施設に向かいます。見学ツアーで訪れるのは、主に宇宙飛行士養成エリアと「きぼう」運用管制室です。

宇宙飛行士養成エリアは、文字通り、宇宙飛行士の訓練が行われるエリアで、選抜試験もここで行われました。ガイドの案内で、養成棟に入ると11人の日本人宇宙飛行士の写真がずらり展示されていて、確かにここで試験及び訓練を行っていたのかと思うと、ちょっと緊張します。

宇宙養成エリアで見られるのは、閉鎖環境適応訓練設備や低圧環境適応訓練設備など。閉鎖環境適応訓練設備は、飾り気のない空間で外部との接触を断ち長期間寝泊まりします。宇宙飛行士の選抜試験では協調性、適応性、情報安定性等をみる設備として使われたり、最近では、一般公募で閉鎖環境で2週間にわたり過ごす実験が行われ多数の応募者があったことで知られます。ほかに、向井千秋宇宙飛行士と一緒に宇宙に行ったメダカの子孫たちなど、ガイドの説明を聞きながら日本の宇宙飛行士たちとの歴史を振り返ることができます。

また、もうひとつの見学施設の「きぼう」運用管制室は、国際宇宙ステーションにある「きぼう」日本実験棟との通信や運用が行われている様子をご覧いただけます。

●見学ツアーに申し込むには

- ・ツアー料金—一般(18歳以上) 500円
 ※高校生(高等専門学校生含む)以下、18歳未満などは無料
- ・ツアー時間=所用時間は約70分。ツアー開始前までに要受付
- ・中学生以上は、顔写真付きの本人確認ができる書類が必要
- ・業務の都合によりツアー内容を変更、休止することがあります。
- ・事前予約制

予約申し込みは、下記の専用サイトへ

<http://fanfun.jaxa.jp/visit/tsukuba/tour.html>

地質標本館

何度来ても飽きない 岩石たちとの静かな語り

日進月歩の科学技術の変化のめまぐるしさと比べるとまるで変わらないように見える地球の姿。しかし、46億年というものさしで測ると、地球も大きく姿を変えていることが分かる。その証人が、地中深くで形成された岩石であり、地中に閉じこめられた化石だったりする。つい忘れがちな生きている地球を教えてくださいのが地質標本館だ。



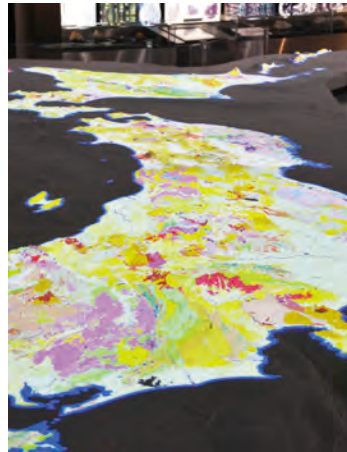
「つくば駅の下にもこんな貝化石があるんですよ。」

地震や火山活動が生じるとよく目にする地質調査総合センターという名前。その現場での最新レポーターが地質標本館だ。

トなどトピックを盛り込んだ企画展示のほか、常設の展示も見応え十分だ。たとえば地質図。地層や岩石の種類やできた時代を色分けして示した地質図は、日本列島の地質が複雑であることや、断層・火山がたくさんあることを教えてくれる。また、鉱物や化石を中心にした第4展示室は、いろいろどりの形もさまざまな石の表情に驚かされる。見終わったあとは石の力をもらったから？ 2階の「青柳鉱物標本」や「石の昆虫」にもうっとり。



観ているだけでうっとり「第4展示室の鉱物標本」



日本列島の地質大型模型



サイエンス・スクエアつくば

ロボットたちと夢見る 少し先の暮らし



100年以上にわたる産総研の歴史年表



赤外線を利用して、解説を聞くことができる「アイミュレット」



ハンドルを握ると電気信号で筋肉が動くときの「筋電」がわかる。この筋電センサーから障害のある方の補助器具が生まれる

入って最初に目にする、産総研の100年以上の歴史パネルの先は、研究者たちが日々手がけているさまざまな研究成果を展示したコーナーだ。暮らし、エコ、そしてものづくりと、3つのゾーンごとの成果は、日々進化を遂げる科学の知見を暮らしに活かすための創意と工夫に満ちている。

入口で借りた「アイミュレット」から聞こえてくるテーマごとの解説は、明るい未来へのささやきのよう。高齢化、温暖化、



世界中で笑顔を生み出す「バロ」

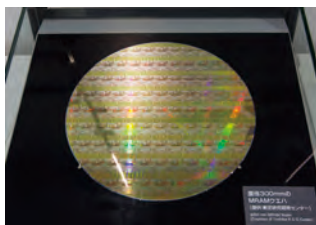


さまざまな場面で活躍するロボットたち



子どもの安全のために開発された3Dキッズマネキン

省エネルギー、防災など一見難しい未来の課題を解決する糸口が少し見えてきそう。たとえばロボットは、遠い未来の夢ではなく、すでに今の暮らしに必要な存在となりつつある。癒し効果が認められたアラシ型ロボット「バロ」は、触れて、なでることで多くのひとの笑顔を生み出してきた。科学の不思議を分かりやすく展示したコーナーは、目で見て、手で触れることで、科学への好奇心を高めて、知へのわくわく感を呼び覚ましてくれる。



コンピュータの消費電力を画期的に抑えると期待されるスピントロニクスMRAMに用いるウエハ



農林水産業に関する様々な研究を展示する「食と農の科学館」



サイバーダインスタジオ内部

食と農の科学館

毎日食卓にならぶ食材を支える 最先端の農業研究にふれる

つくば市の南部に、農林水産省所管の研究機関が集まっている「筑波農林研究団地」と呼ばれるエリアがある。大通りの入口から続く桜並木は、つくばの桜の名所のひとつ。農研機構をはじめとする国立研究開発法人の研究成果をコンパクトにまとめて紹介しているのが、食と農の科学館。研究テーマごとのブースに、パネル展示や模型があるほか、土壌や昆虫の標本をみられるコーナーもあり、農林水産研究とそれを取り巻く環境の奥深さを知ることができる。

また、農作業に実際に使われた農具を展

示した「農業技術発達資料館」のほか、今ではあまりみられなくなった作物や世界的に重要な作物などを栽培する「作物見本園」も見ることができ、農林水産業の大切さを再認識できる。

資料館に展示されている農具



大型ディスプレイでロボットラクタや自動運転田植機、新品種の紹介動画がみられる



春から秋に栽培する「作物見本園」は夏場がおすすめ



DATA

食と農の科学館 (農研機構)

つくば市観音台3-1-1
Tel. 029-838-8980
<http://www.naro.affrc.go.jp/tarh/>

- 開館：午前9:00～午後4:00
- 閉館：年中無休(年末年始を除く)
- 料金：無料 ※団体見学の場合は要予約
- アクセス：①つくば駅より、つくバス「南部シャトル」(約18分)、「農林団地中央」下車 ②みどりの駅より、つくバス「自由ヶ丘シャトル」(約20分)、「農林団地中央」下車 ③牛久駅より、関東鉄道バス「谷田部車庫」行き(約20分)、「農林団地中央」下車 いずれもバス停より徒歩約5分



サイバーダインスタジオ

人とロボットの新しい関係 未来テクノロジーがここに

体に装着することによって身体機能を改善、補助、拡張、再生することができる「ロボットスーツHAL」で知られるサイバーダインスタジオの「近未来テクノロジー拠点」、それがサイバーダインスタジオだ。なんと研究学園駅前のショッピングセンター「イーアスつくば」2階にある。

モビリティロボット特区になったつくば市は、まさにロボットの街。スタジオの入口に並んだロボットに出迎えられ、中にはいると、生活支援ロボットが出迎えてくれる。



「ROBOT SUIT HAL」



サイバーダインスタジオ見学ツアー (写真提供：CYBERDYNE株式会社)

そして、医療や介護施設分野での役割で期待される「HAL」が実物展示されている。空想の世界から、日常生活のパートナーへとなりつつあるロボットの世界が見えてくる。スタジオでは、「HAL」の技術を体感できる団体見学ツアーや装着体験を実施している(有料)。



「ROBOT SUIT」(ロボットスーツ) 「ROBOT SUIT HAL」(ロボットスーツHAL) 「HAL」はCYBERDYNE(株)の登録商標または商標です。

DATA

サイバーダインスタジオ

つくば市研究学園5丁目19番地
イーアスつくば2階
Tel. 029-828-8282
<http://www.cyberdyne.jp/studio/>



イーアスつくばは研究学園駅の前、駅から徒歩5分

- 開館：午前10:00～午後9:00
- 休館：12/29～1/4
- 入館料：無料
- アクセス：研究学園駅より徒歩5分
※団体向けのガイドツアーあり(有料、要予約)
※料金は、予告なく変更されることがあります

つくば駅 徒歩15分圏内 グルメガイド



ワインが所狭しと並んだ三浦食堂

三浦飲食店&三浦酒店

つくば駅直結の都市交通センタービル2Fに人気のビール&ワインのお店「三浦飲食店」がある。オリジナルのクラフトビールをはじめビール約300種、ワインはなんと約1,000種が揃うという。ビールとワインに最高に合う料理も多彩。フレンチのシェフが国産和牛など厳選した素材を丁寧に調理する。土日、年末は予約が必要なほど人気の三浦飲食店。もっと気軽にお酒とおつまみを味わいたいという要望に応え、ワインを中心に、惣菜などを販売する「三浦酒店」を誕生させた。三浦酒店内に、ちよい飲みができる「角打ち」スペースを設け、電車に乗る前の一杯も楽しめる。

- 三浦飲食店=午後6時～午前0時 要予約(029-852-6433)
- 三浦酒店=午後3時～午後11時
- 定休日=日曜・祝祭日



数ある料理メニューのなかでも人気のメンチカツサンドイッチ(1,155円)



三浦飲食店&三浦酒店は、けやき並木が美しい都市交通センタービルにある



バスのりばに面したサザコーヒー つくば駅前店



つくばらしいオリジナル「つくばブレンド」

サザコーヒー

茨城県でコーヒー文化を牽引してきたサザコーヒーが、BiViつくば1階、バスのりばの目の前にある。コロンビアに直営農場を持つなど豆の生産、焙煎、淹れ方までサザ流を貫く同店。つくば駅前店オリジナルの「つくばブレンド」は、さわやかな遊歩道をイメージしたすっきり感が特徴。

- 午前8時～午後7時



カメリアのサーフ&ターフランチ(1,400円+税)



カメリア

つくばセンタービル2階のオークラフロンティアホテルつくばのレストラン。ランチは茨城県産野菜をはじめつくば鶏などホテルならではの手が込んだ料理が味わえる。週末はブッフェを開催。

- ランチ(平日)午前11時～午後3時
- ランチブッフェ(土・日・祝)午前11時30分～午後3時(最終入店 午後1時30分)
- ディナーブッフェ(土・休日の前日)午後5時30分～午後9時(最終入店 午後7時30分)

※ラストオーダーは終了30分～1時間前

オークラフロンティアホテルつくばは、2020年4月よりホテル名が変わる予定です。

遊歩道を歩きながら おいしいもの巡り

研究所巡りの発着所、つくば駅周辺のグルメスポットをご紹介します。
※各店の地図はP4をご覧ください。写真は全てイメージです。掲載されている情報は2019年10月1日段階のもので、価格、営業時間、数量などは変更となる場合があります。おでかけ前に最新情報をご確認ください。



天ぷら付き板せいろ(1,188円)

つくば蕎麦物語 一成

つくば駅に隣接したBiVi2階にある。地元素材を中心に十割そばを提供するお店。旬の素材を使った天ぷらなどのセットメニューが充実。

- 月～木、日曜・祝日=午前11時～午後10時30分
- 金・土、祝前日=午前11時～午後11時30分



ほしまる☆カフェ

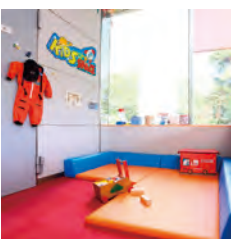
つくばエキスポセンター(→P14)のレストラン「ほしまる☆カフェ」。その名の通り、宇宙をテーマにしたランチメニューのほか、スイーツにも力を入れています。「キッズコーナーがあるのママ会・家族でのご来店も大歓迎」とのことです。

- ランチタイム=午前11時30分～午後2時30分、カフェタイム=午後2時30分～午後5時
- 休み=月曜(祝日の場合は翌日)、ほかエキスポセンターの臨時休館の日

※ほしまる☆カフェは、エキスポセンター外なので入場料は不要



つくばSweets(Q't1階)



サブレ「筑の花」(4袋入り¥650)

ちょっとサイエンス気分♪ つくば発スイーツ

つくばの良品 地図P31

つくば駅改札前のつくばの良品には、サイエンスにちなんだお土産品が揃う。なかでイチ押しが本物の化石の型に流し込んだ化石チョコレートです。

- 午前8時～午後8時

スイーツ つくば Sweets

ショッピングセンタークレオスクエア内のQ't(キュート)1階にあり、つくば市で生産される小麦、ユメシホウをはじめ、地元素材のスイーツを開発。つくば市の花、ホシザキユキノシタをイメージしたサブレ「筑の花」は、地元のブランド米「常陸小田米」を使用。プレーンのほか「ふくれみかん」味の2種が楽しめます。

- 午前10時～午後8時



本物そっくりの「化石チョコレート」。市内では、ここでしか買えません。

平日を満喫する 目的別サイエンスガイド

編集部がオススメするコース

注意事項

バスの時間は2019年10月1日現在の平日運行ダイヤをもとにしています。お出かけの際は最新の時刻表をお確かめください。つくば駅バスのりば案内は、P30-31参照。

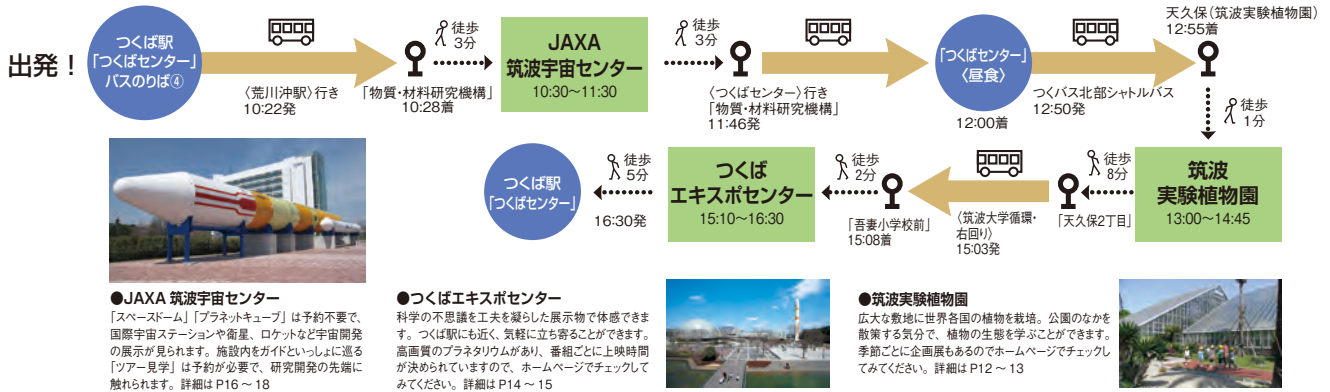


路線バス

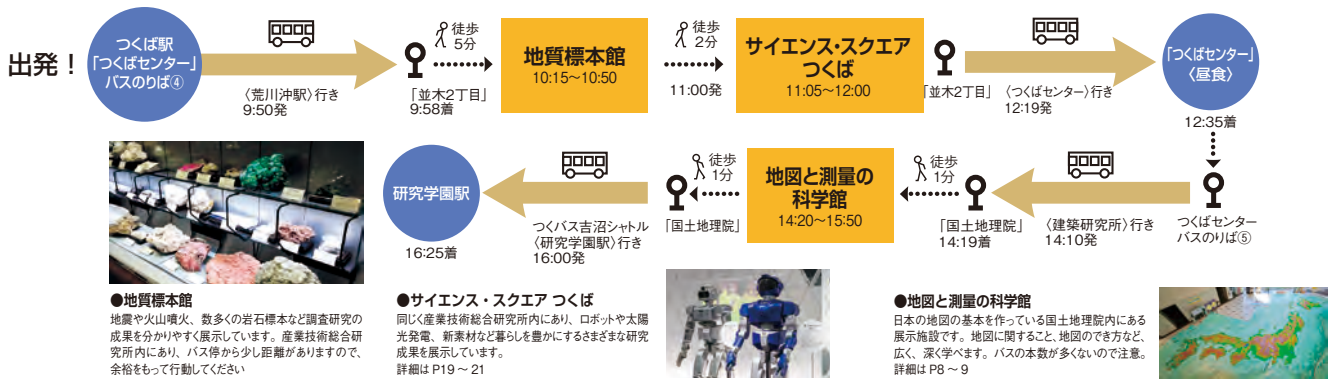


徒歩

一日のんびりサイエンス気分を満喫コース



地球や暮らしをじっくり考察コース



★あなたの研究所巡りをコーディネート

つくばサイエンスツアーバスの運行をサポートしているつくばサイエンスツアーオフィスは、平日に研究機関を回る方のお手伝いもしています。複数の施設見学の仮予約、希望に合わせたコースの組み立てなどを無料で行っていきます。おすすめコースもありますので、お気軽にお問い合わせください。

つくばサイエンスツアーオフィス 一般財団法人茨城県科学技術振興財団

〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3(つくば国際会議場内)

Tel. 029-863-6868 (平日9:00~17:00)

<https://www.i-step.org/tour/>

駅前で気軽にサイエンス あなたはどっち派?

学び派

体験派

つくば総合インフォメーションセンター 交流サロン・筑波大学サテライトオフィス

●BiVi つくば



交流サロンでのセミナー(写真は筑波大学主催のセミナー)

つくばセンターバスのりばに隣接したBiViつくば2階の「つくば総合インフォメーションセンター交流サロン」は無料で使える机と椅子があり、飲食も可で待ち合わせなどに便利。筑波大学サテライトオフィスも同じ空間にあり、市民向けセミナーなどを開催しています。また、交流サロンでは高エネルギー加速器研究機構(KEK)など定期的に大学や研究機関の専門家によるトークショーが開かれています。

【交流サロン】BiViつくば2F / 開館=10:00~21:00(日・祝日は~19:00) / 休み=年末・年始
Tel. 029-828-5538 <https://www.city.tsukuba.lg.jp/shisetsu/bunkagakushu/1002782.html>
【筑波大学サテライトオフィス】BiViつくば2F(交流サロン併設)、利用時間は交流サロンに準ずる
Tel. 029-855-2101 <http://www.tsukuba.ac.jp/public/bivi>

ロボットの街つくばの玄関口、つくば駅周辺はロボットと出会い、体験できる場。また、身近に学べるセミナーなども開催され、学びの場ともなっています。



セグウェイシティガイドツアー

●つくばイノベーションプラザ~つくば駅周辺

日本で最初にセグウェイの公道走行が認められたつくば市。セグウェイの乗車講習後、ガイドと共につくばの見どころを巡るツアーが行われています。センサーが重心移動を感知し、感覚的にいきたい方向に走行できるセグウェイ。その乗り心地は、動いた瞬間に緊張感が笑顔に変わることから「セグウェイスマイル」ともいわれます。つくば市はロボット特区としてこれまで2万km以上の走行試験を実施、つくばならではの走行体験が満喫できます。



【セグウェイシティガイドツアー】

- ツアー運営=セグウェイジャパン株式会社
- 受付=つくばイノベーションプラザ
- 所用時間=乗車講習約1時間、ガイドツアー約1時間半程度、事前予約制。
- 18歳以上、普通自動車免許証または普通自動二輪免許証が必要
- 開催日時、料金、予約などはホームページでご確認ください。 <http://www.segwaysmile.jp/tour/tsukuba>

土日祝日だったら絶対お得！ つくばサイエンスツアーバス

研究機関の中まで進入できるバスは、
つくばサイエンスツアーバスだけ！
行きたい研究施設を選んで、
自分オリジナルのコースを楽しむことができます！

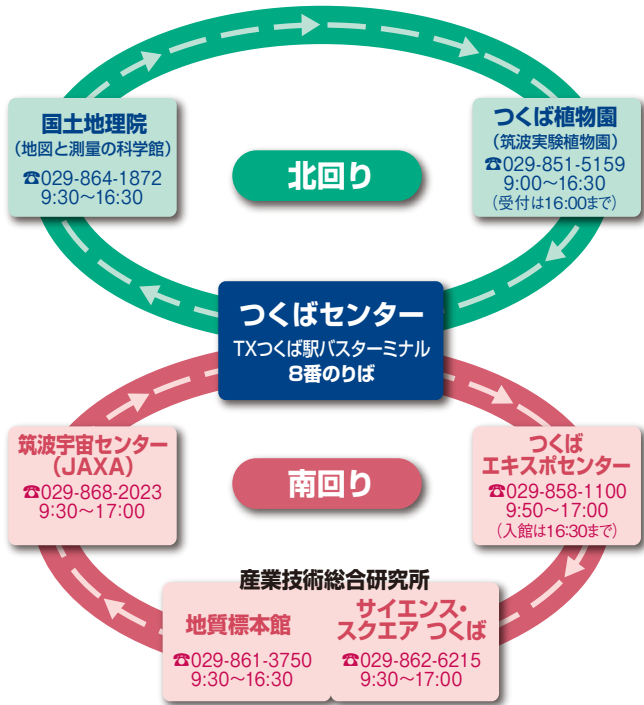
オリジナルコースの組み立て方

ポイント

1 1日のプランを立ててみよう！

「つくばサイエンスツアーバス」には、北回りと南回りが
あります。見学したい施設を決めて順番にどうぞ！

つくばサイエンスツアーバスへは
この看板を目印に



運行時刻表

北回り	1便	2便	3便	4便	5便	6便
つくばセンター(TXつくば駅)発	9:15	10:25	11:35	13:45	14:55	16:05
国土地理院(地図と測量の科学館)	9:25	10:35	11:45	13:55	15:05	16:15
つくば植物園(筑波実験植物園)	9:35	10:45	11:55	14:05	15:15	16:25
つくばセンター(TXつくば駅)着	9:45	10:55	12:05	14:15	15:25	16:35

南回り	1便	2便	3便	4便	5便	6便
つくばセンター(TXつくば駅)発	9:50	11:00	13:10	14:20	15:30	16:40
つくばエキスポセンター	9:55	11:05	13:15	14:25	15:35	16:45
産業技術総合研究所	10:05	11:15	13:25	14:35	15:45	16:55
筑波宇宙センター(JAXA)	10:10	11:20	13:30	14:40	15:50	17:00
つくばセンター(TXつくば駅)着	10:20	11:30	13:40	14:50	16:00	17:10

※北回り、南回りの2コースとなります ※バスは道路状況等により遅れる場合があります

■ は乗車専用です(施設の受付時間を過ぎるため)

■ はスタッフガイド同行コース(土曜日のみ実施、P28参照)

つくばサイエンスツアーバスご利用案内

- 利用方法 乗車券を提示すれば1日何度でも乗車できます。
- 乗車券販売場所 つくば駅隣接BiViつくば1F「バスチケットウリば」
- 運賃 大人：500円、子ども：250円(保護者同伴の幼児無料)
- 運行日 土・日・祝(年末年始を除く)
- お問い合わせ 関東鉄道(株)つくば中央営業所
Tel. 029-836-1145

ポイント

2 ガイド付きツアーを利用しよう！

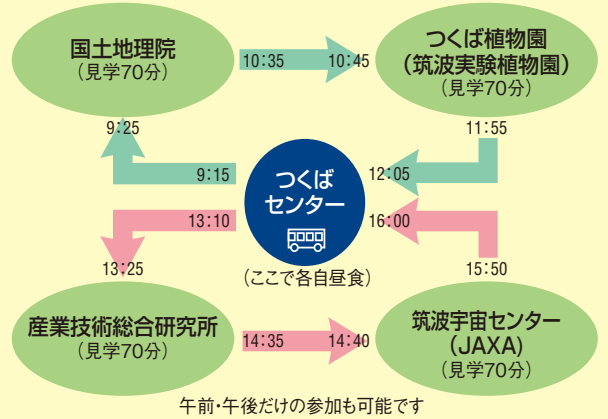
ただ見るだけでは物足りないという方には、ガイド付きツアーで「なるほど」
率アップ！ 事前予約も忘れずに。

つくばサイエンスツアーバス

スタッフガイド同行コース

つくばサイエンスツアーバスでは、つくばセンター発着でスタッフが同
行して施設を巡るツアーがあります。午前中は北回り2施設、午後は
南回り2施設(左下「運行時刻表」の水色)。

事前予約制(土曜日のみ実施)で、予約は下記ホームページで



ちょっぴりプレゼント

つくばサイエンスツアーバスの乗車券を提示すると、施設によって記念グッズなどが
もらえるサービスを実施中です(サービスの内容は時期によって異なります。詳細は
お問い合わせください)。

問 つくばサイエンスツアーオフィス 一般財団法人茨城県科学技術振興財団

〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3(つくば国際会議場内)

Tel. 029-863-6868 平日9:00~17:00

<https://www.i-step.org/tour/>

※毎月1回程度施設見学に合わせて子供向け実験教室を実施。

詳細はホームページで随時更新!

ポイント

3 サイエンス+α(アルファ)のお楽しみ

つくば駅近くの中央公園に、つくばゆかり
のノーベル賞受賞者のモニュメントがあり
ます。たとえば、ノーベル物理学賞を受賞
した江崎玲於奈博士の像はベンチに座っ
ていて、いっしょに記念撮影ができます。
ほかに朝永振一郎博士、小林誠博士らの
モニュメントがあります。「未来への道」
と題された一画は、筑波研究学園都市の
建設決定から50周年を迎えた2015年3
月に設置されました。



つくばの研究施設へ行くための交通ガイド

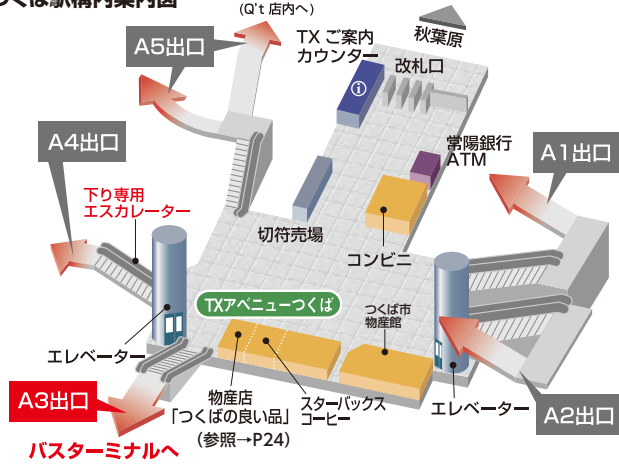
つくばエクスプレス(TX)線を使ってつくばの研究施設に出かけるときは、「つくば駅」か「みどりの駅」が便利です。「つくば駅」のプラットフォームと改札口は地下にあります。バス等に乗るには、A3出口から地上に出ます。



つくば駅A4出口付近

つくば駅周辺案内図

つくば駅構内案内図



つくば駅バスのりば案内図



- Aバスチケット売りば**
関東鉄道バス、つくバス回数券・つくタク利用券、高速バス、つくばサイエンスツアーバスなどのチケットを販売
- Bつくば総合インフォメーションセンター観光案内所**
観光やイベント情報、レンタサイクルの手続きはこちら

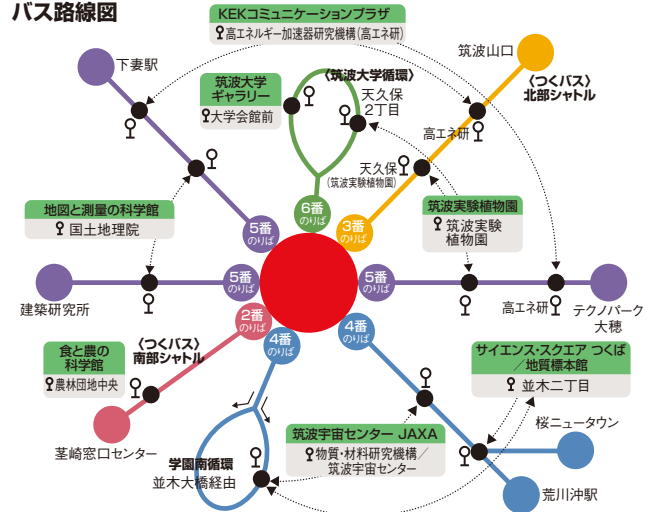
おでかけ前に情報を手にいれよう

つくばバスのりばに面したBiViつくば1階にある「つくば総合インフォメーションセンター」は、バスチケット売りばと併設され、市内のさまざまなパンフレットがもらえる上、観光情報の相談に乗ってもらえるので、出かけるまえにぜひ立ち寄りしたい場所です。レンタサイクル(→P32)の受付もここでできます。

Tel.029-879-5298
つくば総合インフォメーションセンター



バス路線図



バス行先案内

乗場No.	行先
1	直行筑波山シャトル
2	つくバス「南部シャトル」/つくバス「上郷シャトル」
3	つくバス「北部シャトル」/つくバス「小田シャトル」
4	ひたち野うしく駅(つくばイオンSC経由)/牛久駅/荒川沖駅/松代循環/研究学園駅/学園南循環/桜ニュータウン
5	筑波大学病院/土浦駅/合同庁舎/建築研究所/テクノパーク大穂/下妻駅/右下駅
6	筑波大学循環/筑波大学中央
7	高速バス(東京駅)/土浦イオンSC
8	高速バス 茨城空港/成田空港/羽田空港/水戸駅/東京テレポート/京都/大阪/つくばサイエンスツアーバス(運行日のみ)

行先別乗り場案内

乗場No.	展示施設名	行先・所要時間・下車バス停
3	KEKコミュニケーションプラザ	つくバス「北部シャトル」(約20分) 高エネ研下車
5	KEKコミュニケーションプラザ	テクノパーク大穂/下妻駅(約18分) 高エネ研下車
5	地図と測定の科学館	建築研究所/下妻駅(約10分) 国土地理院下車
3	筑波実験植物園	つくバス「北部シャトル」(約10分) 天久保(筑波実験植物園)下車
6	筑波実験植物園	筑波大学循環左回り(約10分) 天久保2丁目下車
6	筑波大学ギャラリー	筑波大学循環右回り/筑波大学中央(約10分) 大学会館前下車
4	JAXA筑波宇宙センター	荒川沖駅/学園南循環/桜ニュータウン(約10分) 物質・材料研究機構下車
4	サイエンス・スクエア つくば地質標本館	荒川沖駅/学園南循環/桜ニュータウン(約10分) 並木二丁目下車
2	食と農の科学館	つくバス「南部シャトル」(約19分) 農林団地中央下車

みどりの駅案内図

みどりの駅案内図



バス行先案内表

乗場No.	行先
1	つくバス「谷田部シャトル/自由ヶ丘シャトル/西部シャトル」
2	水海道駅-水海道車庫/土浦駅/牛久駅/農林団地循環*/藤代駅

行先別乗り場案内

乗場No.	展示施設名	行先・下車バス停
2	食と農の科学館	「土浦駅西口」行(約15分) 農林団地中央下車

*土・日・祝日は運休

筑波研究学園都市の研究施設・大学は、
広いつくば市内のあちこちに分散しているので、
交通手段についてよく調べてから動きましょう。



「サイエンスシティつくば」を楽しむための交通手段

路線バス

つくば市内だけでなく、近隣市町やJR線とも接続しています。 **P30-31参照**

関東東鉄道(株)

つくば中央営業所 Tel. 029-836-1145

つくば学園サービスセンター Tel. 029-852-5666



つくバス

つくば市内を9コースで巡っているコミュニティバスです。

関つくば市総合交通政策課

Tel. 029-883-1111 (代表)

※お得な「1日乗車券」(土・日・祝日のみ、料金
=大人500円・小人250円)もあります。



タクシー

つくば市内4つの駅(みどりの駅~つくば駅)全てに乗り入れています。

レンタカー

広範囲に渡って自由に移動したい方にオススメです。

関ニッポンレンタカー TXつくば駅前店 Tel. 029-853-0919 (午前8時~午後8時)

関トヨタレンタリース TXつくば駅前店 Tel. 029-860-2900 (午前8時~午後8時)

関オリックス・レンタカー つくば学園店 Tel. 029-850-5543 (午前8時~午後8時)

関日産レンタカー つくば駅前店 Tel. 029-860-6523 (午前8時~午後8時)

レンタサイクル

●貸出方法: BiViつくば1階つくば総合インフォメーションセンター (P31) で利用申込書をご記入ください。(申込時に身分証明書の提示が必要)

●利用時間: 午前8時30分~午後6時 ※貸出受付は午後4時まで

●利用料金: 大人:500円/日 子ども(小学生以下)は250円/日

●注意: 事前予約は受け付けておりません。

関つくば総合インフォメーションセンター

Tel. 029-879-5298



つくばエクスプレス(TX)線

TXの運行に関する問い合わせは、

TXコールセンター: Tel. 0570-000-298 (午前9時~午後7時)



週末・祝日は、便利でお得な
つくばサイエンスツアーバスを
ぜひご利用ください

大人 500円、子ども 250円で
1日乗り放題。

詳しくは
P28-29